

## 1月 January

### 14日(土) 宮城県 金融・経済講演会

テーマ：金融・経済のこれから～世界の潮流変化を考える  
講師：高橋 進氏  
開催場所：仙台国際センター 白樺  
主催：宮城県金融広報委員会、  
宮城県、日本FP協会宮城支部

### 14日(土) 神奈川県 \*募集は終了しています くらしの経済講演会 in 相模原

テーマ：震災後～オラの日米くらしとお金のリベンジ講座  
講師：ダニエル・カール氏  
開催場所：相模原市立あじさい会館1階ホール  
主催：神奈川県金融広報委員会  
共催：神奈川県、相模原市

### 17日(火) 兵庫県 金融教育講演会

テーマ：見つけよう ぼくのわたしの たからもの  
講師：あんびる えつこ氏  
開催場所：神戸市立六甲アイランド小学校  
主催：神戸市立六甲アイランド小学校、  
兵庫県金融広報委員会

### 20日(金) 愛知県 暮らしに役立つ金融経済講演会

テーマ：人生を楽しむ秘訣～心と体と財布の健康～  
講師：生島 ヒロシ氏  
開催場所：知多市勤労文化会館  
主催：愛知県金融広報委員会  
共催：知多地域消費者行政研究会

### 28日(土) 東京都 金融経済講演会

テーマ：ご注意ください!…進化する振り込み詐欺や  
悪質商法等の撃退方法  
講師：紀藤 正樹氏  
開催場所：クリエイトホール生涯学習センター  
主催：東京都金融広報委員会 共催：八王子市

### 30日(月) 埼玉県 金融・経済講演会

テーマ：[オラの日米くらしとお金のおもしろ講座]～正しい情報があなたを守る～  
講師：ダニエル・カール氏  
開催場所：川口駅前市民ホール「フレンジア」  
主催：埼玉県金融広報委員会、川口市

## 2月 February

### 4日(土) 愛媛県 暮らしのセミナー 2012

テーマ：会計士が教える貯蓄と投資のセンスアップ術  
講師：山田 真哉氏  
開催場所：いよてつ高島屋 ローズホール  
主催：愛媛県金融広報委員会  
共催：愛媛県、四国財務局松山財務事務所

### 4日(土) 大分県 金融経済講演会

テーマ：気をつけよう!金融トラブル  
講師：住田 裕子氏  
開催場所：別府市中央公民館  
主催：大分県金融広報委員会  
共催：大分県、日本銀行大分支店、九州財務局大分財務事務所

### 25日(土) 東京都 消費者講演会

テーマ：これで大丈夫?お金の使い方、安心人生プラン  
講師：伊藤 宏一氏  
開催場所：大田区立消費者生活センター 大集会室  
主催：東京都金融広報委員会 共催：大田区消費者生活センター

### 28日(火) 埼玉県 金融・経済講演会

テーマ：こんな見方があるんだ～  
[学校では教えてくれない身近な経済・お金の話]  
講師：洞口 勝人氏  
開催場所：大宮ソニックシティホール4階国際会議室  
主催：埼玉県金融広報委員会、埼玉県

## 3月 March

### 6日(火) 長野県 金融経済講演会

テーマ：世界貿易投資報告2011～国際ビジネスを復興の力に～  
講師：長島 忠之氏  
開催場所：ホテルメトロポリタン長野  
主催：長野県金融広報委員会

### 15日(木) 福島県 知るぽると講演会

テーマ：ストレスに負けずに元気に生きる  
～震災後のこころのケア～  
講師：香山 リカ氏  
開催場所：福島テルサ  
主催：福島県金融広報委員会  
共催：福島県、東北財務局福島財務事務所、日本銀行福島支店

\*イベント詳細につきましては、各都道府県金融広報委員会 (P.34) にお問い合わせください。

金融広報中央委員会から

## 知るぽるととは

知るぽるとの「ぽると」とは、「港」や「入口」という意味です。「知るぽると」は、金融広報中央委員会の愛称。わかりやすい金融情報を提供して、よりいきいきとした生活設計をお手伝いしたい。金融広報中央委員会はそんな思いで活動しています。

また、各都道府県金融広報委員会でも、「知るぽると」を共通の愛称として使用しており、金融広報活動に対する認知度向上に努めています。

\*詳しい情報は、知るぽるとホームページをご覧ください。

知るぽると

検索

## 知るぽると

### ■ロゴデザインについて

当委員会の中立公正な活動や情報提供内容に沿った「信頼感」、「安心感」と、「身近さ」、「親しみやすさ」を感じていただきたいとの意図でデザインしました。

書体は、愛称の響きにふさわしいオリジナルの書体でデザインしました。基本色のブルーは、「明るさ」、「信頼感」、「安心感」等のバランスを考えつつ、「ぽると」の持つ「港」という意味にも合う色としました。「知」の黄緑色は、「ひらめき」や「おかね」をイメージしたアクセントとしてデザインしました。みなさま方の目に触れる機会もあると思います。身近に感じて覚えていただければ幸いです。